



認知症の人とその家族を地域で支える

認知症等高齢者見守りシール

高齢者が認知症等の症状により自力での帰宅が困難となったときに、発見者が見守りシールに印刷された二次元コードを読み取ることで、本人確認や家族等への連絡ができ、早期発見・保護につながります。



2種類のシールがあります

耐洗ラベル 180℃のアイロンで圧着します。衣服や持ち物に貼ります。

蓄光シール 暗い所で光ります。靴、杖、シルバーカーなどに貼ります。

見守りシール交付対象者

自力で外出することが可能であり、認知症等の症状により自力での帰宅が困難となる可能性がある高齢者を介護する人やその家族

見守り対象高齢者

①②のいずれにも該当する人

①自力で外出することが可能であり、かつ、認知症等の症状により自力での帰宅が困難となる可能性がある市内に住所を有する在宅の65歳以上の人

②介護保険の要介護・要支援者、または医師により認知症と診断された人

交付枚数

対象高齢者1人あたり 耐洗ラベル 30枚 + 蓄光シール 10枚

費用負担

無料 ※追加交付に係る費用は、実費を負担いただきます。

交付申請から利用までの流れ

健康推進課 地域包括連携グループ(あいあい)へ申請 ※申請書は市ホームページからもダウンロードできます。

↓
交付決定後に見守りシール受取 本人のニックネーム、生まれ年・月、性別、身体的特徴、既往歴等を専用サイトに登録し、見守りシールを本人の衣類及び所持品に貼付